

学会〈企業と社会フォーラム〉

Japan Forum of Business and Society (JFBS)

JFBS 第12回年次大会

2023.9.7[木]—8[金]

ドクトラル・
ワークショップも
同時開催

《テーマ》 危機を乗り越えて

：人・市場・社会をめぐる新たなパラダイムへ

《会場》 慶應義塾大学日吉キャンパス

パンデミック・気候変動による自然災害・地政学リスクの増大など世界の不確実性が増大する中、新しい日常や秩序を目指すオルタナティブな社会経済システムと新しい市場社会を構想することは喫緊の課題といえます。本大会では、企業や組織が多様なステイクホルダーとどのような関わり合いのもと新しい持続可能な市場や社会を構築できるのか、学術的・実務的に検討します。

- 1 **危機と人間**：人間の安全保障、ビジネスと人権、ビジネスと政治、ビジネスと公正性、ビジネスと平和、危機を越えた Well-being のあり方
- 2 **危機と市場**：組織における危機管理、レジリエンス、サプライチェーン、災害時における利他性、BCP/BCM、新しいビジネスモデルの構築、アジャイル経営
- 3 **危機と社会**：災害時における意思決定、ビジネスと環境問題、ボランティアマネジメント など

企業と社会フォーラム 会長 岡田正大
第12回年次大会委員長 土肥将敦



Dr. Eugene Chien

Ambassador-at-large for
Climate Change and Sustainability,
Republic of China (Taiwan)
Chairman and president, TAISE



谷本寛治 / Kanji Tanimoto

早稲田大学商学部教授

2023年大会キーンノートスピーカー

Call for proposals

非
会
員
の
方
も
報
告
・
参
加
可
能

第12回年次大会報告

- ・日本語 1500 字あるいは英語 800words 程度
- ・報告テーマ、キーワード3つを記述すること
- ・メールに添付して、info@j-fbs.jp 宛て提出

▶▶ 提出締切 2023年6月15日

▶▶ 審査結果通知 2023年7月上旬

ドクトラル・ワークショップ報告

- ・概要（日本語1500字あるいは英語800words程度）
- ・プロポーサル（博士課程における研究進捗、リサーチクエスチョン、中心的な命題、研究手法、指導教官名をA4サイズ数ページにまとめたもの）など

企業と社会フォーラム学会誌【企業と社会シリーズ13】（千倉書房、2024年9月発行予定）への投稿論文を募集します（2024年1月15日投稿〆切）。本カンファレンスでの報告有無にかかわらずご投稿を受け付けます（非会員も投稿可能）。詳細は本学会ホームページの投稿規定をご参照ください。

